

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	京丹後市 峰山地域家庭教育支援チーム (呼称:のびのび倶楽部みねやま)
活動開始年度	平成23年度
活動拠点	京丹後市峰山地域公民館
活動範囲	峰山中学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>9</u> 人 民生委員 1人、支援団体・NPO法人関係者 2人、その他 6人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  保育所・幼稚園・小中学校等での子育て交流会「子育てのびのびおしゃべり会」 子育て広場「のびのびルーム」(地区の子育てサロン、子育て支援センターと情報交流をとりながら開催) 子育て支援センターでの高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 小学校での手紙で結ぶ家族の絆事業 子育て相談室(こころのエステサロン) 家庭教育支援チームだより「のびのび」の発行 家庭教育支援チーム定例会
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てについて保護者に考えていただく機会を作ることで、他の親と「子育てについて交流する意義」を感じてもらえている。</li> <li>・親子で楽しめる体操や遊びでは参加者が多くあり、親子のふれ合い促進とともに親同士の語らいの場としての機能も果たしている。</li> <li>・定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、その機会を自主研修の場として活用し、家庭教育支援者としての力量アップにつながっている。</li> </ul>

<b>活動において苦労した点や課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、公的機関や地域だけでなく、子育て支援に取り組む市内企業とも共催し、事業展開をすることができた。</li> </ul>
<b>今後の活動目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も地域性を生かし、公的機関や地域とともに企業などにも出向き、日頃、仕事等の関係で、講座や研修に参加できにくい方へ家庭教育の重要性を伝える機会を増やしていく。</li> </ul>
<b>問合せ先</b>	(部署・氏名等)京丹後市教育委員会事務局 社会教育課 峰山地域公民館 (TEL)0772-69-0661 (E-mail)mineyama-komin@city.kyotango.lg.jp